

杉並区立杉並和泉学園中学部

令和4年度 バドミントン部の活動方針・活動計画

令和4年4月27日

1 指導体制

顧問教諭	
近 内 崇 志	吉 本 源 太

部活動指導員氏名	資格等や経験	頻度
堀 池 由紀子	・現役バドミントン選手 ・杉並区立中学校2校にて外部指導員経験あり	週3回

外部指導員氏名	資格等や経験	頻度
神 谷 智 子	・中学校教員免許	週3回

見まもり保護者代表4名

(敬称略)

2 部員数 7年生9人 8年生17人 9年生9人 合計35人

(令和4年5月現在)

3 年間目標

(1) 学園の教育目標を受けた目指す生徒像

- ・共に協力し、体力の向上と健康の保持促進、技術向上 (challenge) だけでなく、異学年との交流 (communicate) や生徒同士、大人との豊かなかかわりの構築 (create) をとおして、責任感と連帯感を育む。
- ・自らの体力、技術力をもとに個人目標をたてる。また互いの目標に向かう姿勢を尊重し合う。 (Diversity)

(2) 学園内での目指す部のかたち

- ・新しく誕生した部として、バドミントン部の伝統の基礎をつくる。
- ・生徒の希望により、部活動指導員・外部指導員・保護者の協力でつくられた部である。生徒、大人、誰もが互いの立場を尊重し、協働する環境を大切にする。

(3) 競技大会等の具体的到達目標

- ・杉並区立中学校バドミントン大会にて、ベスト8進出

4 活動方針

目標に向かって、お互いを高めあう。コーチ、部長の指示をもとに、メリハリをつけて行動する。それぞれの個性を尊重しあいながら、何事にも一所懸命に取り組む。

- (1) 日頃の活動をとおして、あいさつ、礼儀、マナー、気配りを身に付ける。
- (2) 個人技術の向上やスキルアップを楽しむと共に、チーム力の向上を楽しむ。
- (3) 部活動での学びや経験から、学校・学年・学級での活動につなげられるようにする。
- (4) 誰からも応援されるチームを目指す。
- (5) 仲間を大切にする集団を目指す。
- (6) 感謝の気持ちをもって活動に臨む。

5 指導内容・方法

(1) 体罰・暴言等のない指導

体罰、暴力的指導や、行き過ぎた指導のない部活動を展開する。その際、体罰関連行為のガイドライン等を活用して共通理解を図る。

(2) 生徒間の暴力・暴言の禁止

上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力・暴言により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。

(3) 事故防止・安全面の配慮

杉並和泉学園ルールに基づき、新型コロナウイルス感染防止、感染拡大防止を徹底する。特に、夏季は熱中症対策に気を付ける。生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

(1) 活動日：月・水・土 ※日曜日に大会あり

(2) 活動時間：
平日 16:00～18:00 (2時間程度)
休日 15:00～18:00 (3時間程度)

(3) 年間活動予定 【参加予定の大会含】

学 期	月	内 容
1 学期	4	生徒会オリエンテーション部活動紹介
	5	杉並区中学校バドミントン夏季総合体育大会 (団体・個人)
	6	部活動保護者会 (活動方針等の説明)
	8	夏季Bブロック中学校バドミントン大会
2 学期	10	杉並区中学校バドミントン秋季大会 (団体・個人)
	11	秋季Bブロック中学校バドミントン大会
	12	杉並区中学校バドミントン冬季大会 (団体・個人)
3 学期	1	体力強化月間
	2	第3ブロック 1年生大会
	3	

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、活動予定に変更がある場合があります。予めご了承ください。